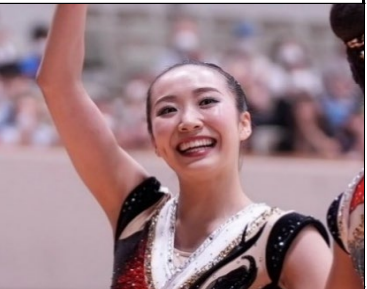


就職支援希望アスリート「エントリーシート」

ふりがな	いなき りなこ	性別	生年月日・年齢
氏名	稲木 李菜子	女	2003年4月22日
競技名／種別・種目	体操／新体操	22	歳
出身地	熊本県八代市		
現住所	東京都北区		
所属先	国土舘大学/みどり新体操クラブ		
練習場所	国立スポーツ科学センター		



【選手プロフィール】

■学歴・職歴

年	月	学歴・職歴
2022	3	駒場学園高等学校 卒業
2022	4	国土舘大学 21世紀アジア学部 21世紀アジア学科 入学
2026	3	国土舘大学 21世紀アジア学部 21世紀アジア学科 卒業見込み

■免許・資格

--

■国際大会の主な戦績

年	月	大会名	戦 績
2021	10	第38回世界新体操選手権大会（北九州）	種目別ボール3位、種目別フープクラブ3位
2023	8	第40回世界新体操選手権大会（スペイン・バレンシア）	出場
2024	4	新体操W杯バクー大会2024（アゼルバイジャン）	種目別フープ優勝、種目別リボンボール優勝
2024	5	第15回アジアシニア新体操選手権大会（ウズベキスタン）	団体総合2位、種目別フープ優勝、種目別リボンボール2位

■国内大会の主な戦績

年	月	大会名	戦 績

■自己PR（競技で培った能力や経験を通じて企業に貢献できる内容など）

私はスポーツを通じて、目標達成のために必要な計画性、問題解決力、情報収集力、分析力、忍耐力を培いました。特に、新体操団体競技において成果を上げるための過程では、これらのスキルを鍛え、身につけることができました。

世界大会で好成績を目指すために、まず現状を正確に分析し、課題を明確にしました。その上で、達成可能な目標を設定し、具体的な練習計画を立てました。また、ライバルチームや選手の特徴を研究し、それをもとにメンバー全員で日本チームとしての戦略を練り直しました。こうした準備の中では、期待していた通りの成果が出ないことも多々ありましたが、そのたびに冷静に状況を見直し、根気よく改善を重ねることで、目標達成への忍耐力を身につけました。

さらに、大会本番では、個人の力だけではなくチームワークや協調性が成果に直結することを実感しました。私は冷静にチームを客観視するということを強みとしており、どんな時でもチームの現状に応じた声掛けをしチームを良い方向に引っ張るということを大事にしてきました。仲間と共に助け合いながら目標に向かって努力してきた経験は、私の中で大きな財産となっています。

この経験で得たスキルは、ビジネスでも活かせると考えています。例えば、新しいプロジェクトにおいて現状の情報収集・分析を行い、データに基づいた効率的な戦略を立てながら、粘り強く課題に取り組むことができると思います。スポーツで鍛えたこれらの力を活かし、企業に貢献できるよう力を尽くしたいと考えています。

【採用検討企業への情報】

就職希望条件	
①職種・仕事内容	広告やマーケティングに興味がありますが、どんな職種でも全力で取り組ませていただきます。
②勤務地	関東
③勤務日数・時間帯	週1の時短勤務を希望します。試合や遠征の際はご配慮いただけますと幸いです。